

平成 26 年度  
発達障害の可能性のある児童生徒に対する早期支援・教職員の専門性向上事業  
(発達障害理解推進拠点事業)  
成果報告書 (概要版)

実施機関名 (群馬県教育委員会)

1. テーマ

小・中学校における指導・支援の充実を図るため、発達障害に係る理解を深め、具体的手立てについて検討することができるよう、教師を対象の相談支援や教員研修、障害理解教育等を行い、その内容や方法に係る情報の収集と地域での共有化を探る。

2. 問題意識・提案背景

本県では、平成 25 年 3 月に今後 5 年間の特別支援教育の取組の方向性を示すため特別支援教育推進計画を策定した。これを受け、平成 26 年度から平成 29 年度までの 4 年間において、計画の実現に向け、県内を 4 つのエリア (中部, 西部, 北部, 東部) に分けて毎年度域内の小・中学校をモデル校として指定し、群馬県教育委員会、教育事務所、市町村教育委員会、特別支援学校が連携してネットワークを構築し、発達障害に係る実践研究をしていくことを決めた。

そこで、各エリアごとにモデル校 (拠点校) として 1 校 (県内で 4 校) を指定し、モデル校での成果をエリアに普及させることによって、エリアすべての学校における特別支援教育の充実を図ろうと考えた。

3. 拠点校について

○ 拠点校一覧

設置者	学校名 (ふりがなを付すこと)
伊勢崎市教育委員会	伊勢崎市立あずま中学校 (あずま)
安中市教育委員会	安中市立原市小学校 (はらいち)
沼田市教育委員会	沼田市立薄根小学校 (うすね)
大泉町教育委員会	大泉町立北小学校 (きた)

○ 理解推進地域内の学校一覧

設置者	学校名 (ふりがなを付すこと)
伊勢崎市教育委員会	伊勢崎市立北小学校 (きた)
	伊勢崎市立南小学校 (みなみ)
	伊勢崎市立殖蓮小学校 (うえはす)
	伊勢崎市立茂呂小学校 (もろ)
	伊勢崎市立三郷小学校 (みさと)

	<p>伊勢崎市立宮郷小学校（みやごう）  伊勢崎市立名和小学校（なわ）  伊勢崎市立豊受小学校（とようけ）  伊勢崎市立北第二小学校（きただいに）  伊勢崎市立殖蓮第二小学校（うえはすだいに）  伊勢崎市立広瀬小学校（ひろせ）  伊勢崎市立板東小学校（ばんどう）  伊勢崎市立宮郷第二小学校（みやごうだいに）  伊勢崎市立赤堀小学校（あかぼり）  伊勢崎市立赤堀南小学校（あかぼりみなみ）  伊勢崎市立赤堀東小学校（あかぼりひがし）  伊勢崎市立あずま小学校（あずま）  伊勢崎市立あずま南小学校（あずまみなみ）  伊勢崎市立あずま北小学校（あずまきた）  伊勢崎市立境小学校（さかい）  伊勢崎市立境采女小学校（さかいうねめ）  伊勢崎市立境剛志小学校（さかいごうし）  伊勢崎市立境島小学校（さかいしま）  伊勢崎市立境東小学校（さかいひがし）  伊勢崎市立第一中学校（だいいち）  伊勢崎市立第二中学校（だいに）  伊勢崎市立第三中学校（だいさん）  伊勢崎市立第四中学校（だいやん）  伊勢崎市立殖蓮中学校（うえはす）  伊勢崎市立宮郷中学校（みやごう）  伊勢崎市立赤堀中学校（あかぼり）  伊勢崎市立境北中学校（さかいきた）  伊勢崎市立境西中学校（さかいにし）  伊勢崎市立境南中学校（さかいみなみ）</p>
安中市教育委員会	<p>安中市立安中小学校（あんなか）  安中市立磯部小学校（いそべ）  安中市立東横野小学校（ひがしよこの）  安中市立碓東小学校（たいとう）  安中市立秋間小学校（あきま）  安中市立後閑小学校（ごかん）</p>

	<p>安中市立松井田小学校（まついだ）  安中市立臼井小学校（うすい）  安中市立西横野小学校（にしよこの）  安中市立九十九小学校（つくも）  安中市立細野小学校（ほその）  安中市立第一中学校（だいいち）  安中市立第二中学校（だいに）  安中市立松井田東中学校（まついだひがし）  安中市立松井田南中学校（まついだみなみ）  安中市立松井田北中学校（まついだきた）</p>
<p>沼田市教育委員会</p>	<p>沼田市立沼田小学校（ぬまた）  沼田市立沼田東小学校（ぬまたひがし）  沼田市立沼田北小学校（ぬまたきた）  沼田市立升形小学校（ますかた）  沼田市立利南東小学校（となみひがし）  沼田市立池田小学校（いけだ）  沼田市立川田小学校（かわだ）  沼田市立白沢小学校（しらさわ）  沼田市立利根東小学校（とねひがし）  沼田市立平川小学校（ひらかわ）  沼田市立利根西小学校（とねにし）  沼田市立多那小学校（たな）  沼田市立沼田中学校（ぬまた）  沼田市立沼田南中学校（ぬまたみなみ）  沼田市立沼田西中学校（ぬまたにし）  沼田市立沼田東中学校（ぬまたひがし）  沼田市立池田中学校（いけだ）  沼田市立薄根中学校（うすね）  沼田市立白沢中学校（しらさわ）  沼田市立利根中学校（とね）</p>
<p>大泉町教育委員会</p>	<p>大泉町立南小学校（みなみ）  大泉町立西小学校（にし）  大泉町立東小学校（ひがし）  大泉町立南中学校（みなみ）  大泉町立北中学校（きた）  大泉町立西中学校（にし）</p>

#### 4. 拠点校における取組概要

- 各学校における指導・支援の充実を図るための相談支援の実施
  - ・ 県教育委員会指導主事が専門アドバイザー（県立特別支援学校の特別支援教育コーディネーター）と共に拠点校を訪問し、授業参観，担任面談等を行った。（4校で計98日の訪問）
  - ・ 「話し合い記録」（今後一箇月間のねらい，手立て等の記録）を作成し，一箇月後に再度面談して子どもの変容から手立ての見直し等を行い，話し合いの記録を更新するという進め方（継続性のある相談支援）に取り組んだ。
- 発達障害理解に係る教員研修の実施
  - ・ 「すべての教員対象研修」と「専門性向上研修」を実施した。
  - ・ すべての教員対象研修では，学力向上又は生徒指導，学級経営等の取組に特別支援教育の視点を取り入れた指導・支援の実践に取り組んできている。
  - ・ 専門性向上研修では，ケース会議の進め方に重点を置いて取り組んだ。
- 障害理解教育に係る授業実践
  - ・ 学年集団を対象とした児童精神科医が行う講演形式の障害理解教育の実践や，専門アドバイザーが学級単位を対象に行う集団づくり・人間関係づくりの活動を取り入れた特別活動（学級活動），ロールプレイを取り入れた特別活動（学級活動）の実践に取り組んだ。
- 保護者向け研修会・講演会の実施
  - ・ P T A関係行事（本部役員会や各種部会，学習会等）の際に30～90分程度，専門アドバイザーが話をする機会を3回程度設けて，継続的に理解・啓発を図ることや，保護者向け講演会を実施することなどに取り組んだ。

#### 5. 主な成果

- 各学校における指導・支援の充実を図るための相談支援
  - ・ 相談記録に係る具体的な書式や進め方などのモデル案を作成した。
- 発達障害理解に係る教員研修
  - ・ 「ケース会議の進め方」「意見のまとめ方」「参加者記録カード」などの書式開発に取り組み，モデル案を作成した。
- 障害理解教育に係る授業実践
  - ・ 講演内容の講述や授業案を蓄積することができた。
- 保護者向け研修会・講演会
  - ・ 4地域のうち，講演会を1地域で実施，P T A関係行事での啓発を1地域で実施するに留まった。

## 6. 今後の課題と対応

- パッケージづくりに取り組む
  - ・ パッケージとは、実施目的の達成に係る内容及び方法、実施のための連絡・調整に係る手順や情報など、関連する様々な要素をまとめること。
  - ・ 学校サポートパッケージとして、困難を抱える子どもへの指導・支援について、専門アドバイザーへの依頼先やその方法、授業参観・面談の実施、相談記録シートの提供、指導計画案の提示、担任等が取り組んだ実践の事後面談と評価など、一連の手順とその内容を包括して示す。
  - ・ 教員研修パッケージとして、発達障害理解や具体的対応に係る研修と、ケース会議について、一連の手順とその内容を包括して示す。
  - ・ 障害理解教育パッケージとして、授業実践に係る一連の手順とその内容を包括して示す。
  - ・ 保護者向け研修会・講演会パッケージとして、子育てや子どもの発達、学力向上、人権等の視点から、発達障害に係る理解・啓発を図る内容を包括的に示す。

## 7. 問合せ先

組織名：

- |             |                              |
|-------------|------------------------------|
| (1) 担当部署    | 特別支援教育室                      |
| (2) 所在地     | 前橋市大手町一丁目1番1号                |
| (3) 電話番号    | 027(226)4656                 |
| (4) FAX番号   | 027(243)7785                 |
| (5) メールアドレス | kitokubetsu@pref.gunma.lg.jp |